

森の種類についての補足

裏面の日本列島の図で森の種類を示しましたが、
標高によって植生はこうに変化します。
(中部地方の例)

亜寒帯:針葉樹林
コメツガ・トウヒ・シラビソなど
葉の形に由来し命名

冷温帯:夏緑樹林
ブナ・ミズナラなど
冬に落葉し、夏に緑となること
から命名

暖温帯:照葉樹林
ツバキ・カシ・クスなど
葉の表面に光沢があって光る
(照る)から命名



「中部地方における群系の垂直分布」
兵庫県立大学名誉教授 服部保先生提供

絵本活用のヒント

第12回小学生の部金賞受賞作品

「森の景色屋」



KOBELCO 森の童話大賞について

森はたくさんのいきものの命を育み、空気をきれいにし、水をたくわえ、私たちの暮らしに安全と豊かな恵みを与えてくれます。でも、一度森が元気を失ってしまうと、元通りにするには長い年月と、大変な努力が必要になります。

このような「森」を理解し、大切にすることを、次の世代を担う子どもたちに育んでもらうため、KOBELCOグループは「森」をテーマにしたおはなしを募集し、絵本を作っています。

この絵本を読んで、一人でも多くの子どもたちが、森をはじめとする自然について考え、かけがえのないものであると気づき、そして、いつか、森を、自然を、元気にすることを何か一つでも実行していただければと思っています。



公式YouTubeでも、
わかりやすく、森の種類を説明しています！
「森ってなあに？教えて服部先生！」
ぜひそちらもご覧くださいネ！



HP

KOBELCO森の童話大賞HPの「おはなしを書く前に」で、森についての詳しい情報を発信しています。
そして公式動画チャンネル(YouTube)でも、「KOBELCO森の学校」と題して、森を学べるコンテンツが盛りだくさん！
併せて、ぜひご覧ください。
HP www.kobelco-mori-ohanashi.jp
YouTube <https://www.youtube.com/@kobelco7096>



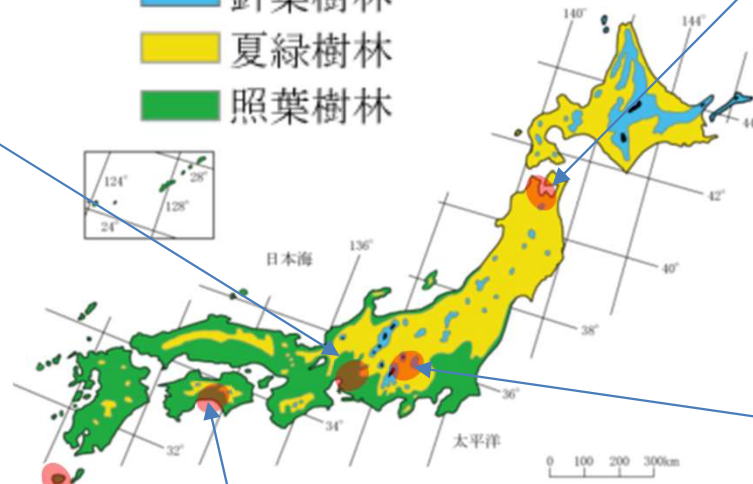
YouTube

KOBELCO森の童話大賞では、
登場する植物・動物をもとに、
舞台を設定し、挿絵を描いています。
今回はそれぞれの森に、
それぞれの地域の森を設定しました。

「森の景色屋」の舞台設定

日本の森は4つの種類に分けられます。
「森の景色屋」では、
そのうち3つの森を舞台に描いています。

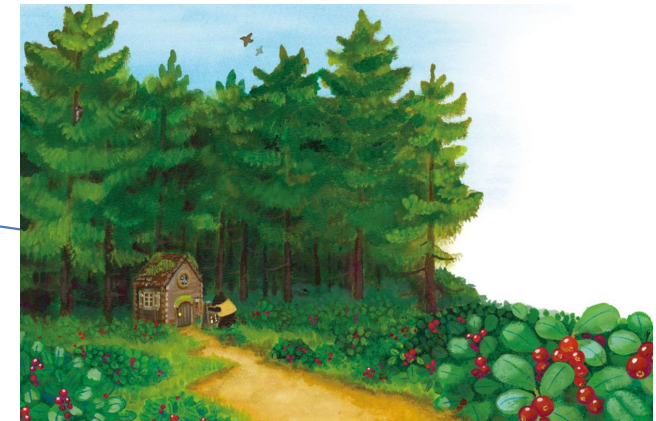
■ 高山草原
■ 針葉樹林
■ 夏緑樹林
■ 照葉樹林



おじいさんが案内された森
青森県・秋田県 白神山地
【夏緑樹林】

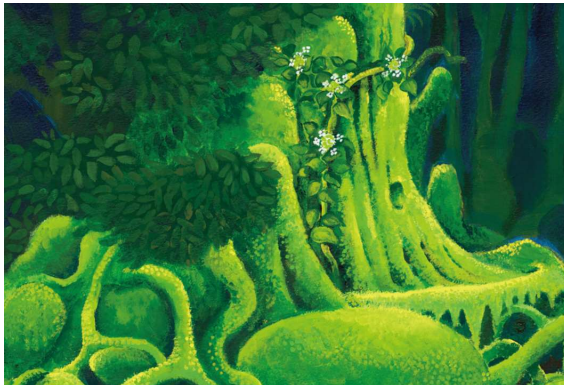


リスが案内された森
岐阜県大垣市多良狭
【夏緑樹林】



「景色屋」がある森
富士山 カラマツ林
【針葉樹林】

ハトが案内された森
鹿児島県 屋久島
【照葉樹林】



オオカミが案内された森
高知県高岡郡大豊町箕淵
【照葉樹林】